

中野区指定有形文化財の貸出について

中野区立歴史民俗資料館に所蔵する中野区指定有形文化財「北江古田遺跡漆塗り耳飾」を下記のとおり貸し出しする。

記

1 貸出先

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館

2 貸出目的

特別展「縄文2021 ー東京に生きた縄文人ー」に展示するため

会期：令和3年10月9日（土）から12月5日（日）

主催：（公財）東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館・朝日新聞社・NHK

3 貸出期間

令和3年9月3日（金）から12月下旬

4 貸出文化財の概要

- (1) 名 称 中野区指定有形文化財「北江古田遺跡漆塗り耳飾」
- (2) 指定年月日 平成11年2月
- (3) 所 有 者 中野区
- (4) 保 管 先 中野区立歴史民俗資料館（常設展示）
- (5) 解 説

江古田三丁目の北江古田遺跡で出土した縄文時代後期（約3,500年前）の漆製品の耳飾りで、漆塗り椀の破片数点とともに発見されている。数回にわたる漆の重ね塗りが観察され、現代と同等の高度な工芸技術が駆使されている。耳飾りという縄文人の装身具であることも加えて、当時の高い生活水準を示す資料として極めて貴重なものである。

また、有機質の製品が腐敗せず残るためには、地下水脈の循環が滞留しないことが第一条件であり、中野が現在も湧水豊かな地であることもこれにより知ることができる。

木製漆塗り耳飾り（径約2cm、北江古田遺跡）

